

青森県「令和元年度『未来の地域』共創支援事業」

「地域づくりインターンシップ」募集要項

地域名（受入組織）：大川平地区（大川平荒馬保存会）

最寄り駅及び所要時間：北海道新幹線奥津軽いまべつ駅から車で約7分

津軽線大川平駅から徒歩5分

地域及び組織の概要

大川平地区は青森県今別町の内陸部に位置し、人口471人、238世帯（4月1日現在）の農業集落です。大川平地区は住民のつながりや連携を重視し、地域活動を積極的に開催しています。男女2人が1組になり華麗に時には激しく踊る「荒馬」は江戸時代から伝わる今別町の伝統芸能で、後世に残そうと「大川平荒馬保存会」が各イベントにおいて出演し、見るものを魅了しています。8月に開催される町の大きな祭り「荒馬まつり」では、毎年、東京、名古屋、京都から多くの学生が駆けつけ、「荒馬」に魅せられた多くの方が足を運んでいます。また、大川平地区は今別町がブランド化を目指している「いまべつ牛」や甘味が特徴の「一球入魂かぼちゃ」の栽培が行われており、町の特産品として県内外に発信し、地域資源を活用しながら農業や伝統芸能の後継者づくり等の課題解決に向け、多世代交流活動を行い魅力的な地区を目指しています。

活動内容

- ①農業の担い手育成に向けた取組みの提案やプランの作成
(実際にぶどうや一球入魂かぼちゃの収穫体験を行い、担い手づくりの課題解決に向けたプランの考案)
- ②地域活動（8月13日：大川平地区での荒馬運行）に参加
(町の伝統芸能を後世に残していく方法と後継者の確保に向けた取組みの提案)
- ③地域住民との交流
(加工グループや活性化に取り組む団体と交流し、抱える課題等を話し合う)
- ④報告会での発表
(①～③を通して感じたこと、今後の取組みやプラン等の発表)

活動期間

令和元年8月9日（金）～令和元年8月15日（木） 6泊7日

受入条件

- ① 宿泊場所：荒馬の里資料館
- ② 自己負担：宿泊費食費の自己負担、施設利用費、昼食費、
貸布団代として3,000円/日
(期間中の朝食、夕食は施設内調理室で自炊設備有り)
車で約3分圏内にコンビニ、ホームセンター有り
- ③ その他：7,000円/日の費用を支給（期間終了後、口座振り込みとします）

- ・募集人数：3～5名程度（応募者多数の場合は書類選考を実施します）。
- ・応募条件：大学（大学院および短期大学を含む）に在籍する学生であること。
大学生協学生生命共済及び学生賠償責任保険または同等の保険に加入していること。
- ・申込方法：申込用紙に記入の上、メールでお申し込みください。
- ・申込締切：令和元年6月26日（水）17時メール必着
- ・結果通知：令和元年7月10日（水）以降にメールで通知します。

【問合せ先・申込先】

国立大学法人弘前大学大学院地域社会研究科

担当：教務課教務企画グループ E-mail jm2112@hirosaki-u.ac.jp